

指定管理者制度導入施設の運営状況（平成30年度）

1. 施設名等

施設名	大分県身体障害者福祉センター	所在地	大分市大津町2丁目1番41号
		電話番号	097-558-4849
		ホームページ	<a href="http://www.shinsyo.niko.to/index.html">http://www.shinsyo.niko.to/index.html</a>

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	社会福祉法人 大分県社会福祉協議会 大分市大津町2丁目1番4号 平成28年4月1日～令和3年3月31日	県の所管部課 (局・室)	福祉保健部 障害者社会参加推進室 TEL：097-506-2725
-------	-------------------	---	-----------------	--------------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	昭和61年4月1日																																																	
設置根拠	大分県身体障害者社会参加支援施設の設置及び管理に関する条例																																																	
設置目的	身体障がい者の社会参加支援を行い、福祉の増進を図る。																																																	
事業内容	①身体障害者に対し、生活相談に応じるとともに、機能回復訓練、スポーツの指導、教養の向上その他身体障がい者の福祉の増進に関する業務 ②施設の建物及び設備等の維持管理及び修繕に関する業務 ③施設の利用の受付及び案内に関する業務 ④施設の利用の許可に関する業務 ⑤その他、知事が特に必要と認める業務																																																	
施設内容	1階：体育室、プール（温水）、機能回復訓練室、療育訓練室、卓球室、交流談話室、事務室 2階：視聴覚室、生活訓練室（和室、洋室）、創作作業室、感覚訓練室、調理実習室、娯楽室																																																	
使用料等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="6">個人 使用 料</td> <td rowspan="6">温水プール</td> <td rowspan="2">幼児・小学生</td> <td>1人1回</td> <td>70円</td> </tr> <tr> <td>1人11回</td> <td>650円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中学生</td> <td>1人1回</td> <td>100円</td> </tr> <tr> <td>1人11回</td> <td>1000円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般</td> <td>1人1回</td> <td>170円</td> </tr> <tr> <td>1人11回</td> <td>1700円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">機能回復室</td> <td>1人1回</td> <td>340円</td> </tr> <tr> <td>1人11回</td> <td>3400円</td> </tr> <tr> <td>卓球室</td> <td>1台1時間</td> <td>170円</td> </tr> </table> <p>※障がい者は無料。</p>	個人 使用 料	温水プール	幼児・小学生	1人1回	70円	1人11回	650円	中学生	1人1回	100円	1人11回	1000円	一般	1人1回	170円	1人11回	1700円	機能回復室	1人1回	340円	1人11回	3400円	卓球室	1台1時間	170円	<table border="1"> <tr> <td rowspan="6">専用 使用 料</td> <td rowspan="6">体 育 館</td> <td rowspan="2">アマチュアスポーツに使用する場合</td> <td>身体障害者福祉関係団体</td> <td>1時間</td> <td>全面 340円 半面 170円</td> </tr> <tr> <td>その他のもの</td> <td>1時間</td> <td>全面 1020円 半面 510円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">その他に使用する場合</td> <td>身体障害者福祉関係団体</td> <td>1時間</td> <td>全面 1120円 半面 560円</td> </tr> <tr> <td>その他のもの</td> <td>1時間</td> <td>全面 3360円 半面 1680円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">温水プール</td> <td>身体障害者福祉関係団体</td> <td>1時間</td> <td>1120円</td> </tr> <tr> <td>その他のもの</td> <td>1時間</td> <td>3360円</td> </tr> </table> <p>※障がい者福祉関係団体の免除あり。</p>	専用 使用 料	体 育 館	アマチュアスポーツに使用する場合	身体障害者福祉関係団体	1時間	全面 340円 半面 170円	その他のもの	1時間	全面 1020円 半面 510円	その他に使用する場合	身体障害者福祉関係団体	1時間	全面 1120円 半面 560円	その他のもの	1時間	全面 3360円 半面 1680円	温水プール	身体障害者福祉関係団体	1時間	1120円	その他のもの	1時間	3360円
個人 使用 料	温水プール				幼児・小学生	1人1回	70円																																											
				1人11回		650円																																												
				中学生	1人1回	100円																																												
					1人11回	1000円																																												
				一般	1人1回	170円																																												
		1人11回	1700円																																															
機能回復室	1人1回	340円																																																
	1人11回	3400円																																																
卓球室	1台1時間	170円																																																
専用 使用 料	体 育 館	アマチュアスポーツに使用する場合	身体障害者福祉関係団体	1時間	全面 340円 半面 170円																																													
			その他のもの	1時間	全面 1020円 半面 510円																																													
		その他に使用する場合	身体障害者福祉関係団体	1時間	全面 1120円 半面 560円																																													
			その他のもの	1時間	全面 3360円 半面 1680円																																													
		温水プール	身体障害者福祉関係団体	1時間	1120円																																													
			その他のもの	1時間	3360円																																													
閉館日	月曜日、祝日、年末年始（12月29日～翌年1月3日）																																																	

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
障がい者の利用者数(人) (ただし、27年度は 全体利用者数)	平成27年度	76,500	78,859	103.1%
	平成28年度	27,000	27,128	100.5%
	平成29年度	27,000	28,460	105.4%
	平成30年度	27,000	25,747	95.4%
施設利用者満足度(5段階)	平成28年度	4	4.20	105.0%
	平成29年度	4	4.36	109.0%
	平成30年度	4	4.41	110.3%

5. 施設の利用状況

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成27年度	6,471	7,364	6,574	7,421	6,173	7,592	
	平成28年度	5,513	6,657	7,200	5,339	5,496	7,745	
	平成29年度	6,354	6,498	7,670	6,942	7,122	7,727	
	平成30年度	5,849	6,740	6,752	6,676	6,740	6,879	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成27年度	7,529	7,897	4,688	4,870	5,790	6,490	78,859
	平成28年度	7,603	7,915	4,670	4,907	5,197	6,215	74,457
	平成29年度	7,006	6,945	5,473	5,240	5,259	6,270	78,506
	平成30年度	8,208	5,950	5,879	4,256	5,546	6,216	75,691

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	<p>利用者アンケートを実施</p> <p>①センター主催教室受講者を対象に教室最終日に実施</p> <p>②スポーツ施設利用団体(29団体)を対象に1月～2月に実施</p> <p>③文化施設(会議室等)利用団体(障がい者団体57団体)を対象に1月～2月に実施</p> <p>④センター施設を利用する個人を対象に年間を通して実施</p> <p>⑤あすびあフェスタ来場者を対象に10月に実施</p> <p>⑥あすびあフェスタ協力者を対象に10月に実施</p>
	実施結果	「満足」:60%、「まあまあ満足」:20%、「ふつう」:16%、「少し不満」:1%、「不満」:1%、「不明・未回答」:2%
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
一般利用者から「温水プールを1年を通して開放してほしい」、また、水中リフレッシュ教室参加者から「10月以降も開催してほしい」という要望が寄せられた。		温水プールの一般利用については、冬期間(11月～3月)にあつては土日に限り開放しているが、こうした声が毎年、寄せられることを踏まえ、平成30年度から試験的に第2・4金曜日(13時～15時)も追加開放している。フルシーズンを通じての開放は予算・人員の面でクリアすべき課題も多いことから、引き続き、検討していく。
センター職員が、会館前の車いす使用者用駐車施設に自己の車両を駐車していることについての匿名による苦情が寄せられた。		職員が下肢に障がいをもつ身体障害者であり、やむを得ない理由から駐車した旨の文書を作成し、会館内に掲示した。

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<p>1 行事等各種お知らせやセンターで開催した行事の結果などについて随時ホームページに掲載するなど、時機を得た、きめ細かい情報発信を行った。施設の利用予約状況については、常に最新情報をホームページに掲載し、利用者の利便性を高めている。なお、ホームページのアクセス件数は36,611件で、対28年度比+12,459件・+51.6%、対29年度比△9,064件・△19.8%であった。</p> <p>2 温水プールの利用者の増加が見込まれる7月～8月の期間中、引き続き、温水プール個人利用時間の変更を実施し、サービスの向上に取り組んだ(一部午前中の個人利用への開放)。</p> <p>3 温水プールの過機の交換や、体育室への換気装置の設置、さらには機能回復訓練室にある訓練機器の一部更新等を行い、利用者の利便性の向上を図った。</p>
イベント等の充実	<p>1 参加者から特に要望の強かった教室(卓球バレー)について開催回数を増やし、また、開催提案のあったものについても新しく開催(ボッチャ教室、フライングディスク教室、こころのリハビリテーション教室)するなど、利用者の障がい特性を踏まえた教室づくりに努めた。</p> <p>2 センターの県民への周知や、障がい者と地域住民との交流の促進等を目的に、「あすびあフェスタ2018」を10月28日(日)に開催した。当日は、あすびあふれあい講演会をはじめ、障がい者等による手話ダンスやジャズダンスを内容とする「みゆうじっくフェスタ」、さらには、スポーツ吹矢や手話・点訳・音訳体験など、各種イベントを用意し、多くの来場者で賑わった。(参加者:1,898名)</p> <p>3 平成30年度に新たな取り組みとして共生社会推進啓発講座と題し、「人生を豊かにする」講座を2回、「障がい者と共に生きる」講座を3回、それぞれシリーズで開催し、障がい者を受容する社会のあり方について考えるとともに、障がいの有無に関わらず人生を享受するための「生きがいづくり」を考える機会を提供した。(講座参加者:延べ114名)</p> <p>4 個々の障がい者の障がいの状況や想い(目的)に応じた支援を行うことを目的に、個別(マンツーマン)の、又は少人数を対象にした教室、レッスンを多く実施し、よりきめ細かいサービスの充実に努めた。特に、個別レッスン型の「水泳パーソナルレッスン」と「トレーニングパーソナルレッスン」では合わせて延べ229名の参加を得た。</p>



1 1. 適正な管理運営に係る主な取組内容

<p>職員の資質・能力の向上</p>	<p>1 職員の資質・能力向上を図るため、職場内研修を3回実施し、利用者への適切な対応に努めた。(窓口受付事務等について(7月)、障がい者に対する合理的配慮について(11月)、防災・避難訓練(3月))</p> <p>2 下記の外部研修を通して職員の資質・能力向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度社会福祉施設等新任職員研修会(4月19日～20日、5月17日～18日・参加者:1名)</li> <li>・水泳プール安全管理者講習会(5月22日・参加者:1名)</li> <li>・日本赤十字社水上安全法救助員継続研修会(6月6日・参加者:1名)</li> <li>・接遇マナー研修(7月11日・参加者:1名)</li> <li>・日本赤十字社救急法基礎研修(7月11日・参加者:1名)</li> <li>・防災士フォローアップ研修会(8月28日・参加者:1名)</li> <li>・平成30年度障害者福祉センター職員等管理運営研修会・総会(2月14日～15日・参加者:1名)</li> <li>・平成30年度人権研修会(3月19日～20日・参加者:6名)</li> </ul>
<p>防災に関する研修・訓練</p>	<p>1 災害発生時等に迅速かつ冷静に対応するため、大分市主催の防災士フォローアップ研修会へ職員を派遣した。また、リスクマネジメントの徹底を図るため、「大分県身体障害者福祉センター事故対応マニュアル」に基づく救急訓練を実施し、消防、救急病院等と連携した即応体制の構築に努めている。</p> <p>2 自然災害発生時の対応に向けて、総合社会福祉会館全体で、地震と津波を想定した避難訓練を年1回実施した。なお、利用者が迅速に避難することができるよう避難誘導マップを館内に掲示している。</p>
<p>安全対策等</p>	<p>1 プールの安全管理や、施設の日常的な巡回・点検を実施し、事故防止に向けた取組を行っている。また、水泳プール安全管理講習会に毎年職員を派遣し、監視のポイントや水質管理に関する意識向上を図っている。</p> <p>2 夏場の熱中症対策として、センター内の温度や湿度の管理を徹底し、また、体育室の環境改善として換気装置を新たに設置するなど、快適で安全な施設づくりに努めている。</p> <p>3 「大分県障害者福祉センター事故対応マニュアル」を作成し、事故の未然防止、発生時の措置等をセンター内で共有している。</p>